

新年のごあいさつ



南越前町長

川野 順万



新年あけましておめでとうござい
ます。

町民の皆様方には、輝かしい新年
をご家族お揃いでお迎えのこと、心
からお慶び申し上げます。

また、日ごろは町政に對しまして、
暖かい御支援と御協力を賜り、衷心
より厚く御礼申し上げます。

私、昨年2月の南越前町長選挙に
おきまして、町民皆様方をはじめ、
多くの方々からの力強い御支援をい
ただき、2期目の町政を預らせて
いただきました。今後も、皆様方か
ら寄せられました信頼と期待にお応
えするため全力を傾注して町勢発展
に誠心誠意努力していきたいと考
えております。

さて、平成の大合併にて誕生いた
しました南越前町は、平成27年1月
1日に誕生10周年を迎えることとな
ります。この節目に今年の10月1日
から翌年9月末にかけて記念事業の実
施を予定しております。新町誕生か

ら10年間の歩みを振り返るとともに、
更なる町勢発展への出発点としてい
きたいと考えておりますので、実施
にあたり町民の皆様への御協力、御
力を賜りますようお願い申し上げます。

昨年は、国道305号の「ホノケ
山トンネル」が、11月4日に供用を
開始しました。これひとえに国や県
をはじめ関係機関、地元集落、地権
者等、多くの方々への深い御理解、
協力の賜物と深く感謝いたしてお
ります。この道路の開通により道路ネッ
トワークが向上し、今後、地域間の
連携をさらに深めるとともに、行政
運営、観光、産業の振興、地域防災
など様々な面において大きく寄与す
るものと期待しております。

過疎・定住対策を重点とした事業
では、空き工場に企業進出を計画し
ておりました植物工場が、県の計画
認定を受け3月に操業開始の運びと
なりました。今後は、地元根ざし



南越前町議会議長

丸岡 武司



新年あけましておめでとうござい
ます。

輝かしい平成26年の新春を、皆様
と共に迎えられますことを、心よ
りお慶び申し上げます。

皆様には、日ごろから議会に對し
まして格別の御理解、御指導、御協
力を賜り、心から感謝し厚く御礼を
申し上げます。

昨年を顧みますと、1月始めから、
大胆な「金融政策」、機動的な「財政
政策」、民間投資を喚起する「成長戦
略」を、経済再生の「三本の矢」と
する安倍内閣が本格始動いたしました。
また、2月始めの町長選挙では、
現職の川野町長が無投票で当選され、
2期目がスタートいたしました。3
月には東日本大震災から3年目を迎
えるなかで、被災地の復旧・復興に

た企業運営と事業の拡大による新規
雇用の創出など地域の活性化が期待
されます。

また、分譲地への定期借地権の設
定や町営住宅の建設など、若年世帯
や農林漁業就業者等の定住促進を図
りました。今後も、活気あふれる町
づくりや定住対策を推し進めて行き
たいと考えております。

それでは、私が取り組んでまいり
ました平成25年度の『5つのまちづ
くり』の具体的な事業の取り組みと
進捗状況についてご報告をさせてい
たきます。

まず、1つ目の「町民に優しいま
ちづくり」であります。公共施設
のバリアフリー化、人間ドックの推
進、地域間連絡バスの運行、海岸美
化活動の実施などに取り組んでまい
りました。

次に、2つ目の「安全安心して暮
らせるまちづくり」であります。が、
防災行政無線のデジタル化整備の実
施設計業務、ケーブルテレビの自主
放送番組のデジタル化、今庄診療所
及び河野診療所の医療機器の更新、
地域間を結ぶ幹線道路整備などを実
施、また、町営住宅の建設及び定期
借地権による定住化の促進に取り組
んでまいりました。

次に3つ目の「活き活きと働ける
まちづくり」であります。が、山海里
集落支援事業の推進、特産品生産奨
励事業の支援、中山間地域農地保全
事業の支援、農山漁村活性化プロジェ
クト交付金事業による農業用水路
等の整備、漁船の環境高度対応型エ

今庄の3地区で開催し、町民の皆様
より貴重な沢山のご意見をお聞かせ
いただきました。その時のご意見は、
議会定例会報告の中で一部ご紹介さ
せていただき、その後の議会全員協
議会や一般質問でも取り上げてまい
りました。昨年は初めて開催したこ
ともあり、準備不足で参加いただいた
皆様へ開催趣旨が伝わらず、ご迷
惑をおかけいたしました。

住民代表の町議会が町の発展に貢
献していくためには、大勢の皆様と
積極的に意見交換の場を設けること
が大切であると考えていますので、
開催内容を充分協議し、今年も「議
会と語る会」の開催に向けて取り組
んでまいる所存であります。

10月には、福井県町村議会議長会
から西川知事に各町の整備について
要望活動を行い、本町議会からは、
昨年に引き続き国道305号の奥
野々・鯖波間の道路改良整備促進、
国道8号（8号防災赤萩局部改良）
の整備促進、国道365号（栃ノ木峠）
の道路改築の早期事業化について強
く要望いたしました。

11月には、南越前町合併時の町民
の悲願でありました国道305号ホ
ノケ山トンネルが開通し、河野地区
と南条・今庄地区は越前市を通らず
に行き来できるようになりました。

ンジン導入の支援、デジタルサイネー
ジによる町の観光ビデオ放映の実施
などに取り組んでまいりました。

次に4つ目の「人と文化を育むま
ちづくり」であります。が、歴史遺産
の継承や芸術文化の振興、伝統的民
家の改修と地域づくり活動の支援、
桜橋総合運動公園の改修工事の実施
設計などに取り組んでまいりました。

最後に5つ目の「住民主体のまち
づくり」であります。が、合併10周年
記念事業にかかる事業推進委員会の
設置や住民公募等による事業提案、
11地区集会所の改修事業の支援、ほ
たるの郷づくりなどに取り組んでま
いりました。以上が私の公約であり
ます『5つのまちづくり』の進捗状
況であります。

これからの地域経済・雇用情勢に
つきましては、自立的回復に向けた
動きも見られるものの、依然として
厳しい状況が続いております。本町
においても人口減少による過疎化問
題、原子力政策の転換と防災対策、
北陸新幹線の着工による在来線維持
確保、電源交付金の削減による財政
問題など課題が山積されております。
今後は、国、県、関係機関等と連携
をとりながら、町民のさらなる福祉
向上に努めてまいりたいと考えてお
ります。

この新しき年が、町民の皆様にと
りまして、幸多き年となりますよう
心より御祈念申し上げます。年頭のご
あいさつといたします。

今後、更なる地区間交流、行政、
観光面での連携が強化され、地域経
済の活性化に寄与することが期待さ
れます。議会といたしましても人の
行き来が活発になりますよう、行政
と連携して町政に取り組んでまいり
ます。

同月下旬には、日本原子力発電(株)
敦賀発電所の敷地内破砕帯の調査状
況を視察しました。原子力発電所の
是非、安全性の問題等々、様々な問
題を抱えています。が、準立地町とし
て、今後も原子力発電所について状
況把握をしてまいる所存であります。

最後になりましたが、町議会は本
年4月末で現議員の任期が満了とな
ります。今後におきましても、決意
を新たに、地域住民の代表として、
その責務と役割の重大さを自覚し、
議会活動を通じて皆様とともに町づ
くりに取り組んでまいる所存でござ
います。そして、理解を深めていた
だけのような議会活動を展開するた
め「開かれた議会」「分かりやすい議
会」を目指してまいりますので、今
年もこれまで以上の御理解と御支援、
御指導を賜りますよう心からお願
い申し上げます。皆様への御健康と御
多幸を御祈念申し上げます。年頭
のごあいさつといたします。